

# 2023年度 事業報告書

2023年4月 1日から

2024年3月31日まで

学校法人城地学園

## 1. 法人の概要

名 称 学校法人 城地学園（昭和51年3月19日法人設立）

代表者 理事長 城地 汪洋子

住 所 河内長野市末広町623-23

電 話

F A X

設置する学校

(1) 住 所 河内長野市末広町623-23

名 称 認定こども園 くすのき幼稚園

(2) 住 所 枚方市宮之阪4-50-1

名 称 楠京阪幼稚園

役 員

理 事 6名

監 事 2名

評議員 13名

理事会 3回開催

評議員会 3回開催

職 員 56名（くすのき幼稚園）

63名（楠京阪幼稚園）

## 2. 事業の概要

（くすのき幼稚園）

《園児数》

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	園児数計
	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	
2022年度	3	10	12	58	60	71	214
2023年度	3	10	12	70	49	59	203

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

土曜日 休園（第1土曜日は自由登園 午前9時～午後0時）

《諸費用》

項目	1号認定	2号認定
入園準備金	20,000円	20,000円
施設設備費	30,000円	30,000円
入園検定料	3,000円	3,000円
保育料（月額）	河内長野市が定める金額	河内長野市が定める金額
給食費（月額）	5,800円	8,000円
教育充実費（月額）	3,500円	3,500円
環境整備費（月額）	3,200円	—

《預り保育》

月～金曜日 午後2時～午後6時

《行事予定》

始業式、入園式、家庭訪問、身体検査、避難訓練、遠足、歯科検診、参観日、プール開き、七夕の集い、終業式、夏休み、始業式、お月見、運動会、遠足、ハロウィン、おもちつき、クリスマス会、終業式、冬休み、始業式、カルタ会、節分、生活発表会、ひなまつり会、お別れ会、卒園式、修了式

《施設関係》

旧園舎、門扉改修工事を実施。

《設備関係》

パソコン、園児用テーブル、かんたんテント、バス置き去り防止装置等の取得。  
消防設備、浄化槽等の保守・点検のための修繕費を計上。

(楠京阪幼稚園)

《教育方針》

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	6	150	5	175	5	175	16	500
2021年度	7	144	5	123	5	137	17	404
2022年度	7	148	5	128	5	124	17	400
2023年度	7	137	6	131	5	129	18	397

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

土曜日 休園（第1土曜日は自由登園 午前9時～午後0時）

《納付金》

保育料 年額308,400円（12分割均等納付）

教育充実費 月額 2,500円

給食費 月額 4,779円

バス維持費 月額 3,520円

口座引落料 月額 110円

《入園時の費用》

検定料 3,000円

入園準備金 20,000円

施設費 25,000円

《預り保育》

月～金曜日 午後2時～午後6時

《行事予定》

始業式、入園式、家庭訪問、身体検査、避難訓練、遠足、歯科検診、参観日、プ

ール開き、七夕の集い、終業式、夏休み、始業式、お月見、運動会、遠足、ハロウィン、おもちつき、クリスマス会、終業式、冬休み、始業式、カルタ会、節分、生活発表会、ひなまつり会、お別れ会、卒園式、修了式

#### 《施設関係》

LED 照明導入設置工事、預かり保育室収納設置工事、スクープ照明改修工事、砂場クッション JS コーティング施工の実施。

#### 《設備関係》

エアコン取得。消防設備保守・点検のための修繕費を計上。

#### 《事業報告》

能登半島地震のインフラ回復が進まない中、愛媛・高知で震度 6 弱の地震が発生し、南海トラフ地震が想起された。4 月末にはインドネシアのルアング火山の噴火があり、地殻変動の活動期にはいったような状況が続いている。災害への対応を常に意識しなければならない。

また、国立社会保障・人口問題研究所から将来人口の警鐘が繰り返し発信されている。2023 年の出生数が過去最少の 75 万 8 631 人となり、「こども誰でも通園制度」の実施が示されたことは、園児獲得が、自助による自らの努力しかない、行政に頼ることは出来ない状況に一層進んだものと考えられる。園児募集については、預かり時間を重視するのか、英語教育等特色ある教育内容を重視するのか、無償化の範囲だけの納付金とするのか？地域事情を踏まえた上、当園の特徴を最大限、浸透させポイントを絞った募集を図ることを思考している。スマートフォンに対応したホームページ作りを充実しながら、丁寧な情報発信をしながら進めることとする。更に、未就園児クラスの充実及び満 3 歳児入園者の獲得が一層重要になっているので、通年募集の体制に取り組むこととする。

特別支援児への対応をするため、非常勤教職員の確保に努めているが、思うような配置が整わず、クラス運営に支障がでないよう慎重に対応しているが、教職員採用が厳しい状況は変わらず、離職者を出さないよう職場の雰囲気向上に努めながら、教職員組織を安定させることに傾注している。

令和 7 年 4 月を目途に私立学校法の改正に伴う寄附行為の変更認可申請を行うことになるので、8 月頃には、変更案を取りまとめる必要がある。平成 27 年 4 月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、移行が進み、2024 年 4 月では、7 割近い園が新制度に移行し、133 園が私学助成で事業の継続を予定している。

くすのき幼稚園は、2017 年度より新制度に移行して園を運営しており、楠京阪幼稚園は、私学助成を継続して園を運営している。

自己評価については、確実に実施し公表しているが、その自己評価の内容を、学校関係者評価委員会で十分検討して頂き、別紙のとおり纏め公表に努めた。

財務状況については、くすのき幼稚園では、事業活動収支計算書での教育活動収入計が 265,187 千円（前年度 245,577 千円）、教育活動支出計が 269,283 千円（前年度 266,290 千円）となり、教育活動収支差額△4,0

96千円のマイナス（前年度△20,713千円）、経常収支差額比率△1.54%（前年度△8.43%）となった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は59.50%（前年度63.77%）となった。

楠京阪幼稚園では、事業活動収支計算書での教育活動収入計が321,709千円（前年度341,001千円）、教育活動支出計が309,445千円（前年度312,302千円）となり、教育活動収支差額12,263千円（前年度28,698千円）、経常収支差額比率3.81%（前年度8.42%）となった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、62.80%（前年度58.51%）となった。

学園全体では、経常収支差額が8,176千円（前年度7,992千円）となった。

資金繰りについては、翌年度繰越支払資金は、当年度の保持すべき資金（第4号基本金）の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りは問題ない。

### 3. 財務状況

別紙参照